

来月の消費予報

ボーナスシーズンの消費に気持ちは向くものの、 節約意識が強く、消費意欲は前年並み

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

6月の消費意欲指数は46.2点。前月比-2.1ポイント、前年比+0.9ポイントと、前年から横ばいとなりました。

6月の消費意欲指数



【前月比】

-2.1 ポイント

【前年比】

+0.9 ポイント

■ : 前月比/前年比で上昇 ■ : 前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(6月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP : 前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN : 前月比/前年比で20人以上減少

「来月(6月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

6月のポイント

Point 1 : 「家電・AV」「日用品」への意欲が高まる一方、節約意識も上昇

6月の消費意欲指数は、連休があり消費意欲が高まった5月からは低下したものの、ほぼ前年並みとなりました。

消費意欲指数の理由(OA)を見ると、「欲しいもの・出費予定がある」(17年6月93件→18年6月126件)が前年よりも増えており、特に買いたいモノ・利用したいサービスでも「レジャー」「外食」に加え、季節消費以外の「家電・AV」「日用品」などが前年より20件以上増えるなど、ボーナスシーズンらしい傾向が見られます。

その一方、「金銭的理由での節約、我慢」(17年6月226件→18年6月241件)が前年よりも増えたほか、「金銭的余裕がある」(17年6月77件→18年6月56件)という声は減少。ボーナスシーズンではあるものの、指数を引き上げるほどの意欲の高まりには至っていないようです。

Point 2 : 大型連休と夏の狭間で女性の消費意欲は停滞

男女を比較すると、男性の消費意欲指数は4月からほぼ横ばいで安定的に推移していますが、女性は5月の高い伸びから一転、4月のレベルに戻りました。

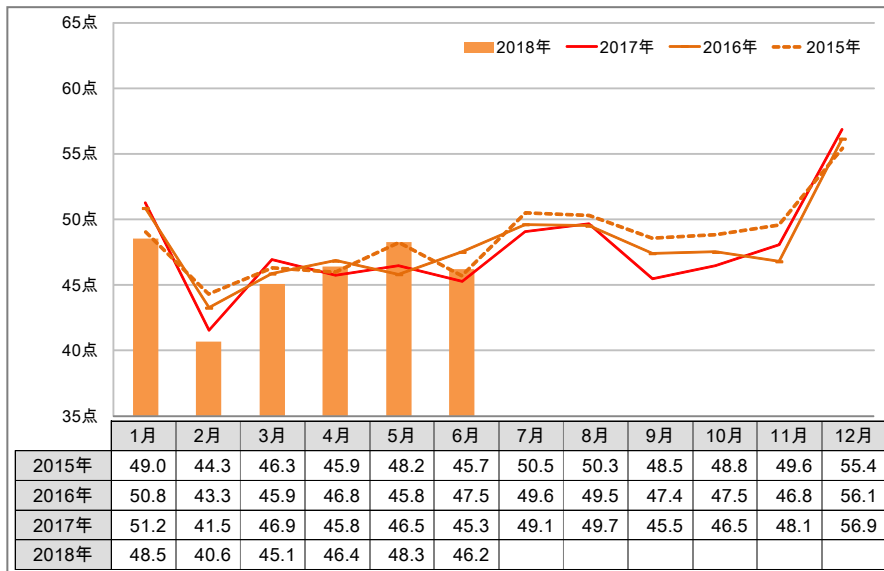
消費意欲指数の理由(OA)を見ると、女性においては「金銭的理由での節約、我慢」(18年5月98件→18年6月123件)や「特に欲しいものがない」(18年5月194件→18年6月223件)という声が前月よりも増加しています(男性では減少)。大型連休のある5月と行楽シーズンである夏に挟まれた6月の女性の消費は、停滞期となりそうです。

消費意欲指数

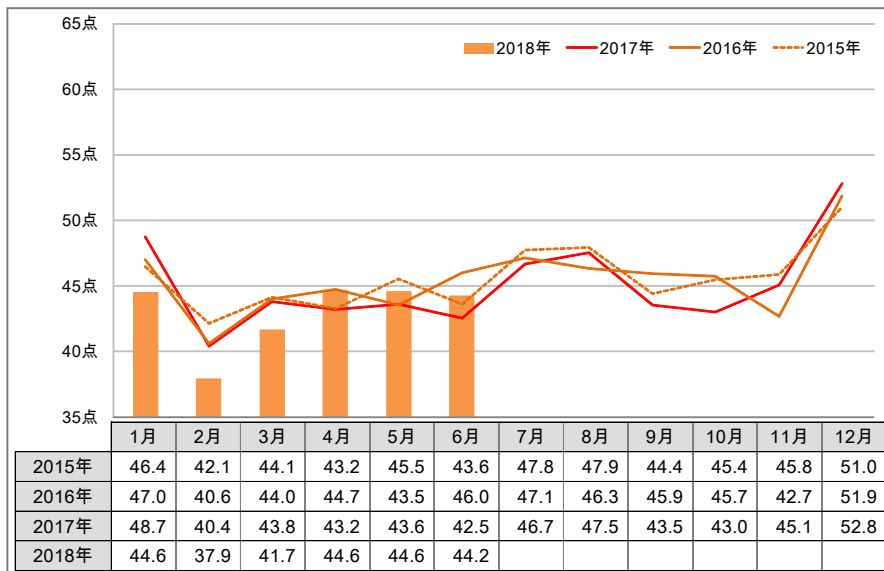
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(6月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

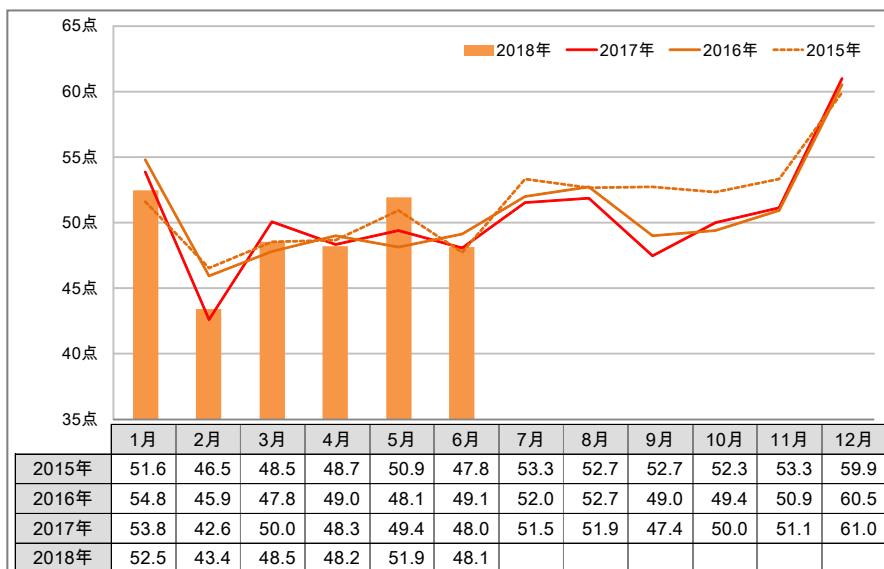
【全体】



【男性】



【女性】



補足資料②

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【欲しいもの・出費予定がある】>

- ・ボーナスが入り、欲しいものがあるから(90点・男性27歳・東京都)
- ・母の誕生日や父の日、姪っ子の誕生日等が重なり、趣味のイベントも多数開かれる時期だから(100点・女性39歳・愛知県)
- ・家電製品を買う予定があるから(70点・男性46歳・神奈川県)
- ・趣味関係で欲しいものがたくさんある(90点・女性53歳・東京都)
- ・海外旅行の予定があるから(90点・男性66歳・奈良県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【金銭的理由での節約、我慢】>

- ・4月に洋服はだいが買ったし、お金を貯めなくてはいけないから。ゴールデンウィークでお金を使ってしまったから(30点・女性24歳・愛知県)
- ・ボーナスが出るが貯金したいので、あまり物は買わないようにしようと思っている(30点・女性36歳・千葉県)
- ・ボーナスが減額見込みだから、買い物意欲はない(30点・男性43歳・兵庫県)
- ・子供の学費を払い終わり、自由になるお金が少ない。ボーナス前なので購買意欲が減っていると思う(30点・女性50歳・兵庫県)
- ・購入したいものは沢山あるが、給料が下がったために購入できない(30点・男性60歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(6月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2018年6月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	26.6	-3.2	+2.9
男性	25.3	-0.2	+3.7
女性	27.9	-6.3	+2.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(399人)

参考:男性(191人)

参考:女性(208人)

順位	カテゴリー	6月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	211	-30	+16
2	外食	173	-38	+29
3	食品	150	-17	+10
4	旅行	143	-56	+17
5	レジャー	125	-14	+36
6	飲料	111	-24	+10
7	家電・A V	103	+11	+26
8	理美容	100	-4	+19
9	書籍・エンタメ	99	-24	+9
10	日用品	89	+2	+25
11	化粧品	85	-26	+1
12	装飾品	76	-6	+15
13	インテリア用品	58	-18	+9
14	パソコン・タブレット・周辺機器	45	-19	+6
15	車・バイク	33	-11	±0
16	スマートフォン・携帯電話	32	+1	-12

順位	カテゴリー	6月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	83	+11	+13
2	外食	79	+3	+19
3	旅行	71	-16	+13
4	食品	60	-2	-1
4	書籍・エンタメ	60	-3	+8
6	家電・A V	56	+7	+13
6	レジャー	56	-1	+16
8	飲料	49	-5	-1
9	装飾品	36	+7	+10
10	パソコン・タブレット・周辺機器	34	-11	+4
11	日用品	27	+7	+6
12	車・バイク	26	-9	-3
12	理美容	26	+9	+4
14	スマートフォン・携帯電話	23	+4	-1
15	インテリア用品	21	-1	+6
16	化粧品	8	-8	-1

順位	カテゴリー	6月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	128	-41	+3
2	外食	94	-41	+10
3	食品	90	-15	+11
4	化粧品	77	-18	+2
5	理美容	74	-13	+15
6	旅行	72	-40	+4
7	レジャー	69	-13	+20
8	飲料	62	-19	+11
8	日用品	62	-5	+19
10	家電・A V	47	+4	+13
11	装飾品	40	-13	+5
12	書籍・エンタメ	39	-21	+1
13	インテリア用品	37	-17	+3
14	パソコン・タブレット・周辺機器	11	-8	+2
15	スマートフォン・携帯電話	9	-3	-11
16	車・バイク	7	-2	+3

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

<全体にのみ下記基準で色付け>

- : 前月比/前年比で20人以上増加
- : 前月比/前年比で20人以上減少

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(6月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(6月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

サンプル数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2018年5月7日(月)～9日(水)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

調査機関 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2018-06/>)からダウンロードしていただけます